



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月27日

上場会社名 日東化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鍵崎 正己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 森 茂

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,799	△2.0	15	△57.4	6	△73.3	4	△56.2
23年3月期第2四半期	4,896	8.4	35	181.0	25	—	10	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.12	—
23年3月期第2四半期	0.26	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,363	2,245	30.5	58.49
23年3月期	7,355	2,240	30.5	58.37

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,245百万円 23年3月期 2,240百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成24年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	2.9	55	△40.3	35	△52.8	30	195.5	0.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	38,400,000 株	23年3月期	38,400,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	15,914 株	23年3月期	15,615 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	38,384,129 株	23年3月期2Q	38,384,785 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
経営概況報告 平成23年度第2四半期決算 .....	8
当期の業績予想 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における国内経済は、東日本大震災の影響から徐々に立ち直りつつあるものの、電力不足問題や風評被害、円高、株安の影響による市場の低迷が続いております。また、ギリシャの債務危機による金融市場の動揺など、世界経済の変調が新たな不安要素として浮上し、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中で、ゴム・樹脂業界におきましても、自動車産業を中心に不透明な状況にあります。

当第2四半期累計期間の当社は積極的な営業活動により、販売量の維持・拡大を推進したものの、対前年同期比減収、減益となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高4,799百万円(前年同期比2.0%減)、営業利益15百万円(前年同期比57.4%減)、経常利益6百万円(前年同期比73.3%減)、四半期純利益4百万円(前年同期比56.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (ゴム事業)

シート・マットにつきましては、若干の減収となったものの、ゴムコンパウンド製品につきましては、新規取引先獲得等により販売量が増加したこと、また成形品につきましては、クッションタイヤが堅調に推移したこと等により、ゴム事業全体の売上高は3,062百万円と、前年同期に比べて16.7%の増収となりました。

#### (樹脂事業)

高機能樹脂コンパウンド製品につきましては、昨年度後半からの新規製造受託であるオレフィスタ等による増収はあったものの、塩ビコンパウンドの製造受託がなくなったことや、震災の影響によって自動車向けの販売量が減少したことにより、前年同期比減収となりました。樹脂事業全体の売上高は1,677百万円と、前年同期に比べて、24.7%の減収となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は7,363百万円となり、前期末に比べ7百万円増加しました。流動資産は、営業債権が増加したことにより、前期末に比べ103百万円増加しました。固定資産は設備投資額が償却費内であるため、前期末に比べ95百万円減少しました。

負債は5,118百万円と、前期末に比べ3百万円増加しました。流動負債は、設備投資による支払いはあったものの、短期借入金の増加等により、前期末に比べ30百万円増加しました。固定負債は、返済期限が1年内となった長期借入金を流動負債へ振り替えたこと等により、前期末に比べ27百万円減少しました。

純資産は2,245百万円と、前期末に比べ4百万円増加しました。これは四半期純利益によるものであります。

当四半期末における現金及び現金同等物の残高は48百万円となり、前年同期末に比べて59百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、92百万円の支出(前年同期は146百万円の収入)となりました。主な要因は、売上債権が増加したことや、仕入債務の支払増によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、109百万円の支出(前年同期に対し94百万円の支出増)となりましたが、主な要因は、設備投資の支払額の増加によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、133百万円の収入(前年同期は116百万円の支出)となりましたが、これは借入をしたことによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年7月29日に発表いたしました業績予想の数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表しました「平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	116	48
受取手形及び売掛金	2,794	2,901
商品及び製品	357	421
仕掛品	147	174
原材料及び貯蔵品	323	262
その他	235	268
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	3,970	4,074
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	835	827
機械及び装置（純額）	651	616
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	68	24
その他（純額）	87	83
有形固定資産合計	3,219	3,127
無形固定資産		
その他	18	15
無形固定資産合計	18	15
投資その他の資産		
投資有価証券	43	43
関係会社株式	31	31
関係会社出資金	55	55
その他	26	26
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	146	146
固定資産合計	3,384	3,289
資産合計	7,355	7,363
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,174	2,217
短期借入金	1,530	1,680
未払法人税等	9	6
賞与引当金	85	22
その他	918	823
流動負債合計	4,718	4,749
固定負債		
長期借入金	33	17
退職給付引当金	284	280
役員退職慰労引当金	77	71
固定負債合計	396	368
負債合計	5,114	5,118

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	327	332
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,246	2,250
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
評価・換算差額等合計	△5	△5
純資産合計	2,240	2,245
負債純資産合計	7,355	7,363

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,896	4,799
売上原価	4,389	4,370
売上総利益	506	429
販売費及び一般管理費	471	413
営業利益	35	15
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	1
その他	4	3
営業外収益合計	5	5
営業外費用		
支払利息	12	11
その他	3	2
営業外費用合計	15	13
経常利益	25	6
特別損失		
固定資産除却損	8	0
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	12	0
税引前四半期純利益	12	6
法人税、住民税及び事業税	2	2
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2	2
四半期純利益	10	4

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	12	6
減価償却費	162	152
固定資産除却損	8	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15	△4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△63
受取利息及び受取配当金	△0	△1
支払利息	12	11
売上債権の増減額 (△は増加)	33	△107
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△118	△30
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△27	△32
仕入債務の増減額 (△は減少)	194	42
未払費用の増減額 (△は減少)	0	2
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△122	△46
その他	0	0
小計	160	△77
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△12	△11
法人税等の支払額	△3	△4
法人税等の還付額	1	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	146	△92
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	20	—
有形固定資産の取得による支出	△35	△108
固定資産の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	—	△4
貸付金の回収による収入	—	4
その他	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14	△109
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△16	△16
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100	150
自己株式の純増減額 (△は増加)	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116	133
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15	△67
現金及び現金同等物の期首残高	92	116
現金及び現金同等物の四半期末残高	107	48



(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

平成23年10月

経営概況報告

日東化工株式会社

## 平成23年度第2四半期決算

(単位:百万円:切捨表示)

	当中間期	前中間期	差 異	伸び率 %
売 上 高	4,799	4,896	△ 97	△ 2.0
営 業 利 益	15	35	△ 20	△ 57.4
経 常 利 益	6	25	△ 18	△ 73.3
特 別 損 失	0	△ 12	12	-
当 期 利 益	4	10	△ 5	△ 56.2

注) 23年第2四半期は、販売面では高機能樹脂コンパウンド等の減販により減収となりました。損益面では減販に伴い減益となりました。

## (売上高比較)

(単位:百万円、切捨表示)

事 業 別		当中間期	前中間期	差 異	伸び率 %
ゴ ム 事 業	コンパウンド	1,407	1,142	264	23.2
	シート・マット	811	840	△ 28	△ 3.4
	成形品	844	640	203	31.7
	計	3,062	2,623	439	16.7
樹 脂 事 業	高機能樹脂コンパウンド	1,309	1,838	△ 528	△ 28.8
	リサイクルナイロン等	367	388	△ 20	△ 5.4
	計	1,677	2,227	△ 549	△ 24.7
その他		58	46	12	27.5
合 計		4,799	4,896	△ 97	△ 2.0

総資産

7,363

7,165

ROA

0.2%

0.7% 経常利益/総資産(期首・期末平均)

## 当期の業績予想

日東化工株式会社

## (1) 損益

(単位:百万円、切捨表示)

	23年度	22年度	差異	伸び率%
売上高	10,000	9,719	280	2.9
営業利益	55	92	△ 37	△ 40.3
経常利益	35	74	△ 39	△ 52.8
特別損失	2	59	△ 57	-
当期利益	30	10	19	195.5
総資産	7,400	7,355		
ROA	0.5%	1.0%		

## (2) 売上高

(単位:百万円、切捨表示)

事業別		23年度	22年度	差異	伸び率%
ゴム事業	コンパウンド	2,850	2,262	587	26.0
	シート・マット	1,650	1,723	△ 73	△ 4.3
	成形品	1,600	1,470	129	8.8
	計	6,100	5,455	644	11.8
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	3,050	3,408	△ 358	△ 10.5
	リサイクルナイロン等	750	754	△ 4	△ 0.6
	計	3,800	4,163	△ 363	△ 8.7
その他		100	100	0	△ 0.2
合計		10,000	9,719	280	2.9